

しきゆたか速報 No.6

多収米 生育調査

福井県 JA福井県 多収米部会

福井県内ナンバーワン単収を誇る 超多収性品種！！

令和4年 6月30日

● 幼穂形成期直前までは中干し継続！葉色の変化に注意！！

1. JA生育調査状況（6月29日現在）

栽培区分	年度	平均作業日	草丈 cm	茎数 本/㎡	葉令	葉色
移植	R4	5月3日	68.1	455.0	—	4.5
	R3	5月2日	57.7	479.0	9.8	4.4
直播	R4	5月5日	49.3	564.3	—	4.4
	R3	5月5日	50.7	631.4	—	4.1

今週、火曜日(28日)に梅雨明けが発表され、今年はまとまった降雨もなく平年よりも早い梅雨明けとなりました。本格的な夏の気温が続くため、過剰分げつを抑え、幼穂形成期に備えましょう。

しきゆたかの栽培管理ポイント

今後も好天が続く予想です。

昨年、倒伏した圃場や過剰分げつの圃場は中干しを継続しましょう。

移植

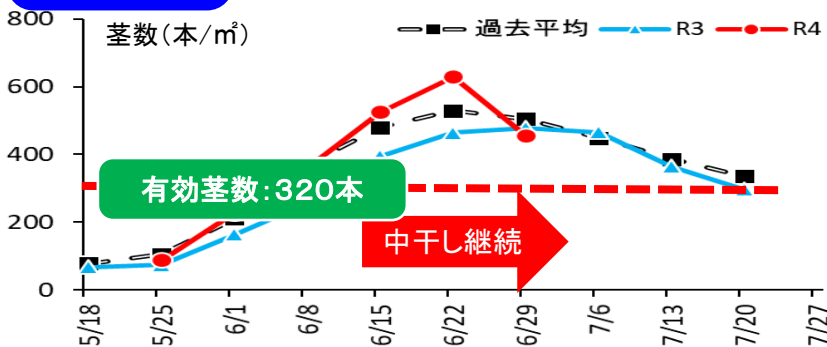
今週末～来週も気温が高い日が続く見込みです。中干しをしている圃場でも、乾き過ぎを抑えるために一時的な通水を行い、ひび割れを大きくしすぎないようにしましょう。また、好天が続くと茎数が増加すると、病気の発生や葉色が落ちることが予想されますので、防除や追肥の準備をしましょう。

直播

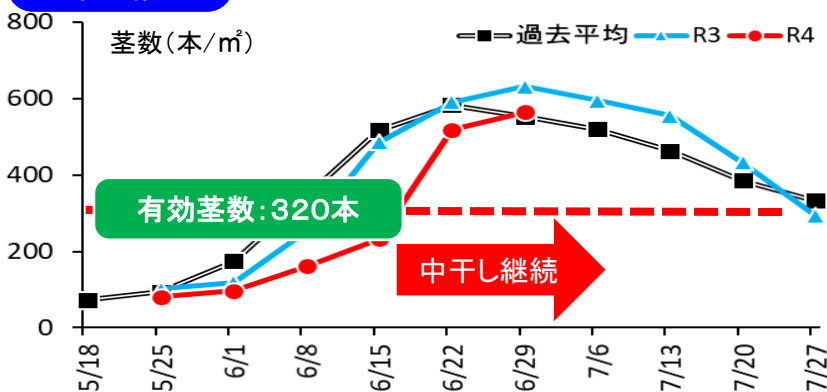
直播は、先週から茎数が急激に増加している状況です。この状況が続くと過剰分げつが進みます。無効分げつを抑えるため、中干しを継続しましょう。また、過剰分げつは病気の発生や肥料切れを起こす恐れがあるので、移植と同じく防除や追肥の準備をしましょう。

2. 茎数の推移と今後の管理

移植



直播



3. 幼穂形成期までの管理

中干し継続：幼穂形成期直前まで葉色を確認し、必要あれば追肥の準備を。

① 幼穂形成期予想：7月15日頃

② 葉色の管理

- 水管理で一発肥料の効果を高める。
- 葉色が4以下の場合には穂肥を散布。



葉色の低下(肥料不足)は未熟粒や乳白粒の増加で、**低単収・等級落ちに!!**

葉色によっては追肥の検討が必要です！

7月2日・3日は
畦畔草刈り実践デー



適期管理で収量アップを目指しましょう。今週のしきゆたか速報は『西部支店』が担当しました。